

2015年ネパール地震によるヒマラヤ雪氷域での雪崩・崩落イベント Glacier avalanches in the Himalayan mountain region by 2015 Nepal earthquake

奈良間 千之^{1*}; 渡部 帆南¹; 田殿 武雄²
NARAMA, Chiyuki^{1*}; WATANABE, Honami¹; TADONO, Takeo²

¹新潟大学理学部自然環境科学科, ²宇宙航空研究開発機構
¹Niigata University, Department of Environmental Science, ²JAXA

2015年4月25日午前11時56分、ネパール中央部の首都カドマンズから北西に77kmの地点を震源とするM7.8に及ぶ大規模な地震が発生した。5月17日までの死者数は8700人を超える。InSAR解析により東西160km、南北120kmの範囲で地殻変動が確認されている(国土地理院HP)。この地震にともない山岳地域の雪氷域でも雪崩・崩落イベントが発生しているが、その実態はよくわかっていない。そこで本研究では、地震前後のLandsat7/ETM+, Landsat8/OLIと地震後に撮影されたTerra/ASTERの衛星データを用いて、ネパールの中央部~ブータン西部の山岳地域における地震による雪氷域の雪崩・崩落イベントを抽出し、発生個所、面積、滑走距離などのデータを作成した。山岳地域の斜面崩落は震源より160km以内で生じているが、雪氷域の雪崩・崩落イベントは200km離れていても大規模なものが確認された。雪氷域の雪崩・崩落イベントは、ヒマラヤ主脈北側と南側でほぼ同数のイベントが確認でき、ランタン地域東部でまとまったイベントを確認した。詳細は学会で報告する。

キーワード: ネパール地震, 氷河崩落, ヒマラヤ
Keywords: Nepal earthquake, glacier avalanche, Himalayas